

秋の日に揺れ合う草花きれいだな

千代

木立こんもり猛暑の夏にそよとして

流るる風は奥多摩そつと

一つずつ学びし老いの生きがいは

手渡し夢も虹色にして

はるみ



月見酒 一杯の酒に酔いしれて

孫と遊ぶや花見頃

突然の雷音に雨宿り

濡れて帰ろう傘なしの父

父帰宅 玄関開け

匂いで分かる夕ご飯

松本松陰



リハビリ作品展

令和七年秋風の号

